



全改協だより

新年のご挨拶



一般社団法人全国牛乳流通改善協会
会長 橋本 正敏

新年あけましておめでとうございませう。

平成27年の年頭に当たり、全国の全改協の加盟店をはじめ関係者の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、日頃、皆様方から賜りました格別のご支援、ご協力に對しまして、心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年一年間を簡単に振り返ってみますと、経済では、消費税8%への増税後は、賃上げが行なわれたにもかかわらず、食料品や日用品の値上げが相次ぎ、個人消費は低迷を続けました。その様な中で、安部首相は今年10月に予定していた消費税10%への移行を先送りする決断をし、同時に衆議院を解散、師走の総選挙となりました。

社会全般では、自然災害が多かった年でもあります。2月の関東地方の豪雪、7・8月には中国、四国、近畿、東海、北陸地方で台風や前線による記録的な大雨で浸水や土砂崩れ等の被害が多発しました。8月に発生した広島県の土砂崩れで74名もの死者を出した災害、更には、9月に御嶽山が爆発し戦後最悪の死者を出した惨事はまだ記憶に新しいところですが、犠牲者の方々のご冥福をお祈りいたします。

一方ではのほのとした心温まる明るいニュースとしては、春先に公開されたディズニ映画「アナと雪の女王」が大ヒットし、その主題歌は全国の子ども達から大人まで幅広く歌われたこと、また、ノーベル物理学賞で3名の日本人が受賞したことな

どがありました。酪農乳業界に目を転じてみると、現在の酪農乳業の基盤は過去にない深刻な状況にあります。酪農家は後継者不足、コスト上昇による経営難やTPP等に対する将来への不安から戸数が減り続けています。ピーク時の昭和38年には42万戸ありましたが、平成26年は1万9千戸となっています。乳牛の数も酪農家程ではありませんが減少を続けており、その結果、生乳の生産量も減り続け、平成25年度はピーク時(平成8年度)86万トンの86%の745万トンとなつています。この状況が続くと10年後の生乳生産量は更に約100万トン減少し、650万トン程度になると見込まれています。一般社団法人Jミルクはこれらの問題を解決する提言書をまとめ、9月末に国や関係当局に要請を行いました。今後の施策に活かされることを望みます。

さて、全改協は昨年、創立40周年を迎えました。5月の通常総会の終了後に記念式典を行い、永年全改協や流改協のために活動されてきた18名の方々に對し、

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-15オリエンビル6階
発行所 一般社団法人全国牛乳流通改善協会
TEL.03-6380-8021
FAX.03-6380-8435
e-mail: mail@zenkaikyou.or.jp
URL: www.zenkaikyou.or.jp
twitter: @zenkaikyou
facebook: 全国牛乳流通改善協会

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

紙面から



- 新年のご挨拶 (1面)
- 新規事業のお知らせ (2面)
- 事業の実施報告 (3面)
- インフォメーション (4面)

感謝の気持ちを込めて表彰させていただきました。

また、初めての試みとして、流改協の会長様と事務局担当者に一緒に集まっていた「地区別代表者会議」を、通常総会終了後の6月に仙台、東京、大阪、福岡の4ヶ所で開催いたしました。全国で37流改協から73名の出席をいただきました。

従来は、事務局担当者会議を春に、会長会議を秋に、分けて行なつていましたが、全国一堂に集めた会議ではなかなか出なかつた貴重なご意見を各地で頂戴することができました。また少人数だったためコミュニケーションも今までのないほど深めることができました。今後も更なる充実を図って参ります。

今年是一般社団法人に移行して3年目を迎えます。移行する条件であります「体験事業(牛乳屋さんのお仕事体験)」、「啓発事業(ママに牛乳どうぞキャンペーン)」、「広報物配布事業(ミルクカレンダー)」、「事例集発行事業(牛乳販売店優良事例)」の4つの事業は、内容の若干の変更はありますが、今年も継続いたします。

加えて今年、単なる牛乳屋さんではなく「お客様に望まれるサービス業」として、高まってきている「安心・安全」、「地域貢献」への対応を深めるため、新たに「食品流通構造改善緊急対策事業(リース事業)」、「買い物弱者対策モデル事業」、「地域安全パトロールの全国展開の推進」等の実施を予定しております。

これら内容につきましては、来年度も開催します「地区別代表者会議」(今年も名古屋にて開催します。)にて詳しくご説明いたします。

今年も積極的な事業への参加をお願いいたします。今年ひつじ年は、穏やかで平和な年でありたいものです。事業を通して、都道府県流改協の組織を強化し、加盟店様のある牛乳販売店づくりを皆様とともに考え、努力し、実行して参りたいと考えております。

今年もより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

雪印メグミルク 宅配フリーダイヤル

謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます

ガセリ菌のチカラで、一歩進んだ健康習慣。

カラダをケアする 2つの機能素材

ガセリ菌 + グルタミン

低脂肪 カロリー(1個当たり) 59kcal

ゼロ砂糖・ゼロ脂肪 カロリー(1本当たり) 37kcal

雪印メグミルク 宅配フリーダイヤル

商品に関するお問い合わせ 0120-758-369 http://www.meg-snow.com/takuhai/

雪印メグミルク

新規事業のお知らせ

「食品流通構造改善緊急対策事業」 「地域安全パトロール」

全改協では、新たな事業に取り組みます。今号では、それらのうち、2つの事業の概要をお知らせいたします。

その1 「食品流通構造改善緊急対策事業」 でリースの負担を軽減!

全改協は、加盟店の皆さまの負担軽減のお役に立つ事業「食品流通構造改善緊急対策事業」を新たに実施することになりました。

設備・機器を新たに導入する際のリースの利息の一部(3分の2相当額)を(公財)食品流通構造改善促進機構(略称：食流機構)が負担してくれます。この制度を利用すれば、設備や機器の導入費用を削減することができます。

どんな事業なの? メリットは?

「食品構造改革促進法」に基づいて、食流機構が実施している事業の一つを全改協が活用するもので、食品流通業界の構造改善に必要な設備・機器の開発や導入を支援することを目的としています。

支援の内容は、設備・機器の導入資金の3分の2相当額を5年間無利息で支援するというものです。設備・機器を、リースまたは割賦で導入した場合に、その利息の3分の2相当の負担が免除になるという内容です。

これらの支援の対象となるのは、食品流通業界の構造改善に必要となる分野の最新の設備・機器です。加盟店さんが申し込めば、冷蔵庫や

食流機構は全改協の参加申込書を審査し、全改協に事業実施の承認をします。

事業が承認されたら、加盟店さんは指定されたリース会社とリース契約を結び、設備・機器を導入できることとなります。

手続き、流れ

保冷車などを導入する際に適用される、リースの利息の3分の2相当額の軽減が図れるというメリットがあります。

支援を受けたい加盟店さんが、「参加申込書」や、取得したい設備・機器の見積書など必要書類一式を、各流改協を通じて全改協に提出します。

次に、全改協が、加盟店さんから出された必要書類をもとに「食品販売業近代化事業に係る構造改善計画」を作成し、農林水産省の認定を受けます。その後全改協は食流機構にも加盟店さんの書類をもとに「参加申込書」を提出します。

●「食品流通構造改善緊急対策事業」のご案内

流改協、マーク協にご案内をしています
第1回の参加申し込みの締め切りは2月末です

本件の詳しい説明パンフレットや参加申し込みの手順、「参加申込書」等必要書類などにつきましては、すでに全改協から各都道府県の流改協にお送りしています。本事業はこれからも継続する予定ですが、加盟店さんからの参加については、半年に1回、一定の時期で締め切りを設けます。第1回の締め切りは2月末ですので、ぜひ参加をご検討ください。

その2 「地域安全パトロール」の全国展開で 全改協・流改協の地域貢献活動!

本年度の全改協組織強化事業として「地域安全パトロール」を実施します。全改協がマークを超えた牛乳販売店の団体であるという特徴を活かし、牛乳販売店の地域貢献活動として実施するものです。

この安全パトロールは、各都道府県の流改協がその都道府県の警察に協力して行います。この「都道府県の警察への協力」は、ほかの類似の安全パトロールではあまり見られないものと言えるでしょう。

全改協の事業として実施する意義とは

「地域安全パトロール」については、すでに県単位、マーク協単位で取り組んでいるところもあります

が、数年経過するうちに当初の勢いが失われて休止状態になる例もあると伺っています。今回、全改協が「全改協の地域貢献活動」の位置づけで、組織強化事業の1つとして実施します。休止状態になるのを防ぐため、例えば次のような方策を考えています(一部、現時点の案の状態のものも含まれており、今後検討のうえで確定します)。

●継続実施のモチベーションを維持

警察庁、都道府県の警察との連携
セレモニ(発足式・パトロール出発式など)実施
地区別代表者会議などの場
での事例発表 ほか

●年間計画に組み入れていただく

牛乳の日・牛乳月間のイベント
年末年始等の防犯パトロール
との連動 ほか

これらの対策により、休止状態にならずに継続して実施していただけの事業に育ててまいります。

警察との連携

全国規模の団体である全改協が実施の主体となり、各都道府県の流改協が、マークを超えて安全パトロールに取り組みます。実施にあたっては、都道府県の警察と連携・協力をします。

全改協の事業として、全国規模で実施するため、シンボルとして統一デザインのステッカーを作成しました。これを貼った車両で配達していただくことで、地域巡回になり犯罪抑止力になります。また、お届け先や、それ以外のお宅であっても、何か異常があったり犯罪があったりした場合は、まず警察に一報していただきます。

これは「地域を巡回する」「早朝の時間帯に活動する」「お客様と顔の見えるおつきあいをする」という、牛乳販売店ならではの特徴が活かされた活動です。

発足式・出発式で 広く実施をアピール

各流改協におかれましては、この事業を開始する際に、「都道府県の警察に協力宣言を手渡す発足式」「ステッカーを貼った配達車両が一斉に走り始める出発式」を実施していただくようお願いいたします。その際には、牛乳販売店の地域貢献が始まることのアピールとなるよう、地域の新聞社、テレビ局等、マスコミに広く告知し、報道を依頼していただきます。

毎年継続した実施を

防犯パトロール事業をすでに先駆けて実施された地域に伺いますと、長続きしなかった例もあるようです。今回は全改協の事業として、警察庁と連携して実施する事業でもありますので、継続して実施していただく事業です。継続のためには何よりもモチベーションが大切です。流改協で継続して実施していただけのように、現在全改協でも、たとえば地区別代表者会議の場に参加していただく機会を設けるとか、全改協だよりで事例を紹介するコーナーを作るなど、モチベーションを高めるしくみを検討中です。ぜひ、事業として実施を定着させていただきますようお願いいたします。

全改協事業

平成26年度の事業実施 中間報告

全改協の事業は、本年度も継続事業として①体験事業(牛乳屋さんのお仕事体験)、②啓発事業(妊産婦への牛乳促進)、③広報物配布事業(ミルクカレンダー)、④事例集発行事業(牛乳販売店優良事例)の4事業を実施しています。

ここでは、すでに行われている事業のうち、体験事業と広報物配布事業、ならびに事例集発行事業の3つについて、中間の報告をいたします。

体験事業(牛乳屋さんのお仕事体験) 本年度は「社会科見学」の場としても提供

体験事業(牛乳屋さんのお仕事体験)は、本年度で4回目となりました。この事業は、授業の一環として職業体験が取り上げられている中学生を対象に、牛乳屋さんの仕事を体験してもらうことで、中学校教育に貢献すると同時に牛乳販売店の存在感を高めることを目的としています。子どもたちに

早いうちから職業の疑似体験をさせることは、働く人と直接接し、また、実際の知識や技術・技能に触れる教育活動として重要視されています。

さらに本年度は、小学生以下の子どもたちも対象として、「社会科見学」「職場訪問」の場としてお店を提供していただくことも事業

の内容に組み込みました。このような活動を通じて地域社会に貢献するとともに、牛乳屋さんの社会的な地位を高めることを目指しました。

本年度は、北海道、宮城県、秋田県、埼玉県、岐阜県、愛知県、岡山県の7つの流改協から、合計35名の参加申し込みがありました。昨年

に比べて実施流改協数は倍以上、参加人数は6倍弱に増加いたしました。毎年実施が増え、全

改協の社会貢献事業として認知されることを願っております。

中学生に体験してもらう業務内容は、朝おこなわれる配達業務だけではありません。商品補充とか翌日に向けたピッキングなど、日中にできる業務も多々あります。また、幼稚園、保育所、小学校の社会科見学の場にも、ぜひご提供ください。

実施された県からご提出いただいた写真の一部を掲載いたします。

〈岐阜県の実施の様〉↓



〈秋田県の実施の様〉↓



ミルクカレンダー(広報物配布事業) 「ミルクを使っておいしく減塩」

例年お客様から好評をいただいておりますミルクカレンダーは、2015年版も牛乳を使った料理を毎月ご紹介しています。本年版は「みんなの健康ごはん」として、料理の内容を、牛乳を使った減塩料理で

「きょうの料理」『きょうの料理ピギ今年のお料理講師は、NHK『きょうの料理』『きょうの料理ピギ

ナーズ」やそのほかお料理番組でおなじみの、小田真規子先生が担当されています。栄養士、フードディレクターというご専門領域をお持ちの先生ならではの、牛乳で減塩ができてしかもおいしく、簡単にできるお料理が12ヶ月分載っています。

また、例年「これは便利」との評価をお客様からいただいているQR

コードも、本年版も掲載しました。すでにお客様に配られたところと思いますが、有効にご活用ください。



事例集発行事業(牛乳販売店優良事例発表会)

優良事例発表会は、本年度の実施で第27回になります。昨年10月10日、全改協にて、第2次審査を実施しました。

経営専門家(中小企業診断士)3名と全改協三役が、各都道府県か

ら推薦された優良店16店舗を対象に審査し、第2次審査通過店を選出しました。

次に、これらの店舗に対して経営専門家が訪問調査を実施し、この時の情報をもとに12月12日に全改協

において第2次審査が行われました。現在審査のため、詳しいことをお伝えすることはできませんが、2月の中央発表会の模様と結果は次号(第73号)にて詳しくお伝えいたします。

“みんなを元気にしてくれる牛乳のようなヒーローやヒロインがいたら・・・”

Jミルク 「第2回 牛乳ヒーロー&ヒロインコンクール」 受賞作品の表彰式が開催されました



(受賞者記念撮影)

Jミルクが全国の小学生から募集したコンクール「第2回 牛乳ヒーロー&ヒロインコンクール」の表彰式が11月29日(土)、東京都港区の芝パークホテルで開催されました。

このコンクールは、6月1日の牛乳の日、6月の牛乳月間・食育月間にあわせ、子どもたちに、毎日給食に出る牛乳に関心を持ってもらい、牛乳を大切に思う気持ち呼び起こさせること、学校で毎日牛乳を飲むことが体づくりに重要なことだと気付かせること、を目的に一昨年からJミルク主催、農水省や全改協ほかの後援で開催されているものです。

昨年6月から9月の募集期間中に、全国の小学校から10,002点の応募があり、この中から厳正な審査を経て最優秀賞2作品以下優秀作品合計38作品が選ばれました。

この優秀作品を発表し、表彰する表彰式が、受賞者の生徒さん、関係各機関、学校関係者や保護者の出席のもと、11月29日(土)、13:00から、東京港区芝公園の芝パークホテル「桜」の間で開催されました。表彰式は、主催者、審査委員長の挨拶ののち、審査経過の報告があり、審査結果が発表されました。

最優秀賞(ヒーロー)には、三重県の小学校6年生 長谷川 心(はせがわ こころ)さんの「ミル空(ミルクウ)」が、最優秀賞(ヒロイン)には仙台市の小学校6年生 高橋 菜奈(たかはし まな)さんの「ミルティーちゃん」が選ばれました。

次いで、そのほかの賞が発表されました。今回から、酪農家、乳業、牛乳販売店それぞれが選ぶ特別賞も新設されました。全改協も、販売店の代表として「牛乳販売店特別賞」の作品を選考しました。

このほか、当日表彰された最優秀賞(ヒーロー、ヒロイン)、牛乳販売店特別賞以外の受賞作品をご紹介します。(作品の説明は省略)

農林水産省生産局長賞 みるくちゃん 	独立行政法人 農畜産業振興機構理事長賞 ニコニコミルクマン 	公益社団法人 全国学校栄養士協議会会長賞 グレートミルクマン 	酪農家特別賞 (中央酪農会議) まきばのミルクフーズ 	乳業工場特別賞 (日本乳業協会) お配りCOWちゃん 
東京都台東区立谷中小学校2年生 濱田 雛子(ははまだ ひなこ)さん	秋田県羽後町立西馬音内小学校3年生 本間 朱夏(ほんま あやか)さん	鹿児島県奄美市立朝日小学校3年生 松山 佳真(まつやま けいしん)くん	神奈川県横浜市立戸塚小学校4年生 笹原 唯(ささはら ゆい)さん	三重県三重大学教育学部附属小学校5年生 北川 水都(きたがわ みくに)さん



(牛乳販売店特別賞が
袖原 百花さんに橋本会長から
手渡されました)

これらの賞の受賞者の生徒さんに対して賞状の授与ののち、農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課 森課長、全国学校栄養士協議会長島会長からの祝辞が読み上げられ、受賞者インタビュー、記念撮影を経て表彰式は幕を閉じました。会場には優秀賞を受賞した30作品が展示されていました。

たくさんのおもたがが牛乳について思いを込めて描いてくれた「牛乳ヒーロー」、「牛乳ヒロイン」は、デザイナーがシンボルマークにデザインし、今年6月の「牛乳月間」を初めとするJミルク主催の広報物等に使用され、みなさんの目にとまる予定です。また、牛乳販売店特別賞の「いちごミルク子」は、全改協だよりなどに登場する予定です。



(優秀賞作品)





迎春

本年もよろしくお願ひいたします



森永カルダス

消費者庁許可 保健機能食品 (特定保健用食品)
※乳製品乳酸菌飲料

**生きてまま腸まで届く
ビフィズス菌で
お腹の調子を整えます!**

- ミルクカルシウムが2倍(当社普通牛乳比)
- 森永独自のビフィズス菌(BB536)
- 鉄分1mg
- カルシウムの吸収を助けるビタミンD



カラダ強くするヨーグルト

L ラクトフェリンと ビフィズス菌BB536

宅配専用 1個 100g

**ヨーグルトの可能性は
ここまで進化した。**

カラダを守る話題の成分ラクトフェリンと
ビフィズス菌BB536、モラック乳酸菌を配合。
3つの力でカラダ強く。

3つの成分
ラクトフェリン
ビフィズス菌 BB536
モラック 乳酸菌



森永乳業